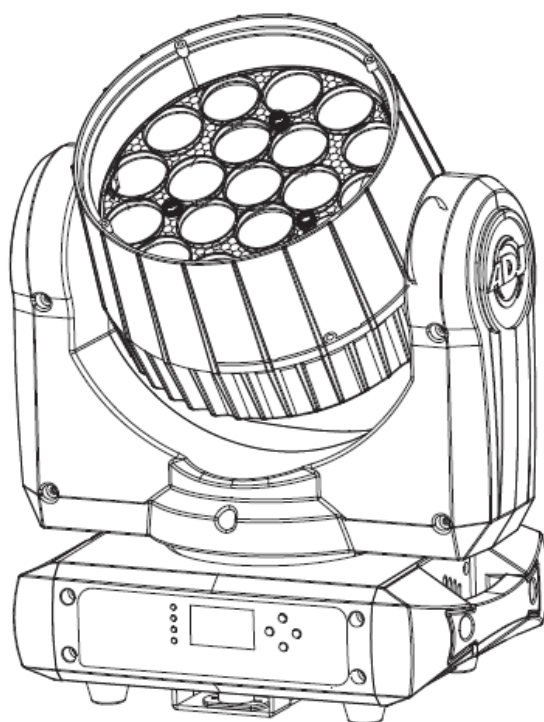




INNO COLOR BEAM Z19

取扱説明書

V1.01



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
操作メニュー	5
基本操作	6
DMX チャート	12
技術資料	16
測光グラフ	16
ディマーカーブ	17
取付け	18
ヒューズ交換	18
メンテナンス	18
故障かな？と思ったら	19

はじめに

この度はAMERICAN DJ INNO COLOR BEAM Z19をご購入いただき誠にありがとうございます。
INNO COLOR BEAM Z19 は、10W の RGBW (4-in-1) LED を 19 個使用したムービングヘッドです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 10W の RGBW(4-in-1)Osram Ostar LED を 19 個搭載
- DMX -512 対応。1 チャンネルモード(14ch)
- オートモード、DMX モード、マスター/スレーブモード、サウンドアクティブモード対応
- サウンドアクティブモード用マイク内蔵
- 5 種類のディマーカーブに対応

製品仕様

モデル	INNO_COLOR_BEAM_Z19
LED	19x10W RGBW(4-in-1)Osram Ostar LED
照射角度	10 度～60 度
DMX チャンネル	1 チャンネルモード(14ch)
消費電力	245W
電源連結数	5 台
ヒューズ	7A
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	9.5Kg
寸法	幅 188mm×奥行 329mm×高さ 395mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

操作メニュー

	メインメニュー	サブメニュー		説明
1	DMX Address	001 - 512		DMX アドレス
2	Show Mode	Show 1 ~ Show 4		ショーモード (0 - 4)
3	Dimmer Curve	Standard Stage TV Architec Theatre		ディマーモード
4	Slave Mode	Slave 1 Slave 2		マスタースレーブモード
5	NoDMX	Show Blackout Hold		DMX 信号が途切れたときの動作モード
6	Sound State	On/Off		サウンドアクティブモード
7	Sound Sense	000 - 100		サウンド感度
8	Pan Inverse	Yes/No		パン位置を左右反転
9	Tilt Inverse	Yes/No		チルト位置を上下反転
10	Back Light Auto Off	ON/OFF		バックライト On/Off
11	Function Delay	No Delay 1s Delay 2s Delay 3s Delay		
12	White Balance	Red Green Blue	125 - 255	ホワイトバランス
13	Manual Test	Pan Pan Fine Tilt Tilt Fine Red	0 - 255	マニュアル テスト

		Green Blue White Color Shutter Dimmer Zoom P/T Speed Special Function		
14	Auto Test			セルフテスト
15	Fixture use time			灯体稼働時間
16	Firmware Version			灯体ソフトウェアバージョン
17	PRO Defaults	Yes/No	灯体設定を工場出荷時の状態に戻す	
18	Reset			灯体リセット

基本操作

「MENU」ボタンを使用して設定メニューを選択、「UP」、「DOWN」ボタンを使用してサブメニューを選択、「ENTER」ボタンを押して確定します。最後に「MENU」ボタンを3秒以上長押ししてメニューから抜けます。もし、30秒以上操作がない場合、画面がロックされます。「MENU」ボタンを3秒以上長押しするとロックが解除されます。

【DMX Address】:

DMX アドレス設定

1. ディスプレイに DMX Address と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の DMX アドレスが表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し DMX アドレスを設定します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Show Mode】:

ショーモード設定

1. ディスプレイに Show Mode と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在のプリセットプログラム(1 - 4)が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、再生したいプリセットプログラムを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Dimmer Curve】:

ディマーモード設定

1. ディスプレイに Dimmer Curve と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在のディマーモード(STAN、STAG、TV、ARCH、THE)が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、ディマーモードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Slave Mode】:

マスタースレーブモード設定

1. ディスプレイに Slave と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在のマスター/スレーブモード設定が表示されます。(Slave1、Slave2)
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し設定したいスレーブモードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

※マスター・スレーブ設定では、Slave1 に設定するとマスターと同期し、Slave2 に設定すると、マスターと対称の動きをします。

【NoDMX】:

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードもここで選択します。

1. ディスプレイに NoDMX と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
 2. 現在の設定 (Show/Blackout/Hold) が表示されます。
 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、モード (BLAC/HOLD/SHOU) を選択します。
 4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
- Show: 最後に再生していたプリセットプログラムで動作します。
 - Blackout: 自動的にスタンバイモードに変わります。
 - Hold: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。

【Sound State】:

サウンドアクティブモード設定

1. ディスプレイに Sound State と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (On/Off) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、サウンドアクティブモード (On/Off) を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Sound Sense】:

サウンド感度設定

1. ディスプレイに Sound Sense と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (0 - 100) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、サウンド感度 (0 - 100) を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Pan Inverse】:

パン位置反転

1. ディスプレイに Pan Inverse と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (Yes/No) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、パン位置反転 (Yes/No) を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Tilt Inverse】:

チルト位置反転

1. ディスプレイに Tilt Inverse と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (Yes/No) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、チルト位置反転 (Yes/No) を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Back Light Auto Off】:

バックライト設定

1. ディスプレイに Back Light Auto Off と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (No/Yes) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、バックライト (No/Yes) を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

バックライト On: 常にバックライトをオン

Off: 何も操作が無かった場合、2 分後にオフ

【Function Delay】:

DMX14ch モードが実行された後、設定時間後にブラックアウトになります。

1. ディスプレイに Function Delay と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (No Delay/1s - 3s) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、ディレイ時間 (No Delay/1s - 3s) を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

例: ディレイを 3 秒に設定した場合、14 チャンネルモードでチャンネル 12(ズーム)の値を 226 - 235 に設定して、ズームが動いた後 3 秒後にブラックアウトになります。

【White Balance】:

RGB カラーのホワイトバランスを設定します。

1. ディスプレイに White Balance と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. RGB のいずれかが表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して設定する色を選択し、「ENTER」を押します。
4. ホワイトバランスの値が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して値を調整します。
5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Manual Test】:

様々な機能を個別にテストするマニュアルテスト・プログラムを実行します。

1. ディスプレイに Manual Test と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在のマニュアルテスト・プログラム、が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、ストロボ、ディマー、ズームなどのマニュアルテスト・プログラムを選択します。
4. 「MENU」ボタンを押してセルフテストを終了します。

【Auto Test】:

セルフテスト・プログラムを実行します。

1. ディスプレイに Manual Test と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. セルフテスト・プログラムが実行されます。

【Fixture Use Time】:

灯体の稼働時間を表示します。

1. ディスプレイに Fixture Use Time と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体の稼働時間が表示されます。

【Firmware Version】:

灯体のソフトウェアバージョンを表示します。

1. ディスプレイに Firmware Version と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体のソフトウェアバージョンが表示されます。

【PRO Default】:

灯体の設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. ディスプレイに PRO Default と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在の設定 (Yes/No) が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、Yes を選択して、灯体の設定を工場出荷時の状態に戻します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset】:

灯体全体をリセットします。

1. ディスプレイに Reset と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体全体がリセットされます。

DMX チャート

14 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	パンムーブ (0 度 - 540 度)
2	0 - 255	パンムーブ詳細
3	0 - 255	チルトムーブ (0 度 - 220 度)
4	0 - 255	チルトムーブ詳細
5	0 - 255	赤 LED (0% - 100%)
6	0 - 255	緑 LED (0% - 100%)
7	0 - 255	青 LED (0% - 100%)
8	0 - 255	白 LED (0% - 100%)
9		カラーマクロ
	0	OFF
	1 - 4	マクロ 1
	5 - 8	マクロ 2
	9 - 12	マクロ 3
	13 - 16	マクロ 4
	17 - 20	マクロ 5
	21 - 24	マクロ 6
	25 - 28	マクロ 7
	29 - 32	マクロ 8
	33 - 36	マクロ 9
	37 - 40	マクロ 10
	41 - 44	マクロ 11
	45 - 48	マクロ 12
	49 - 52	マクロ 13
	53 - 56	マクロ 14
	57 - 60	マクロ 15

61 – 64	マクロ 16
65 – 68	マクロ 17
69 – 72	マクロ 18
73 – 76	マクロ 19
77 – 80	マクロ 20
81 – 84	マクロ 21
85 – 88	マクロ 22
89 – 92	マクロ 23
93 – 96	マクロ 24
97 – 100	マクロ 25
101 – 104	マクロ 26
105 – 108	マクロ 27
109 – 112	マクロ 28
113 – 116	マクロ 29
117 – 120	マクロ 30
121 – 124	マクロ 31
125 – 128	マクロ 32
129 – 132	マクロ 33
133 – 136	マクロ 34
137 – 140	マクロ 35
141 – 144	マクロ 36
145 – 148	マクロ 37
149 – 152	マクロ 38
153 – 156	マクロ 39
157 – 160	マクロ 40
161 – 164	マクロ 41
165 – 168	マクロ 42
169 – 172	マクロ 43
173 – 176	マクロ 44
177 – 180	マクロ 45
181 – 184	マクロ 46
185 – 188	マクロ 47
189 – 192	マクロ 48
193 – 196	マクロ 49
197 – 200	マクロ 50
201 – 204	マクロ 51

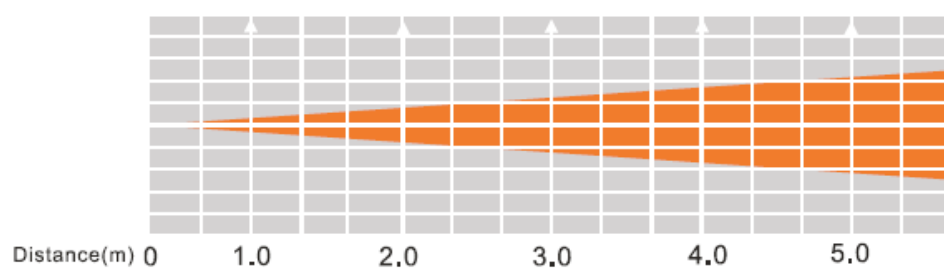
	205 – 208	マクロ 52
	209 – 212	マクロ 53
	213 – 216	マクロ 54
	217 – 220	マクロ 55
	221 – 224	マクロ 56
	225 – 228	マクロ 57
	229 – 232	マクロ 58
	233 – 236	マクロ 59
	237 – 240	マクロ 60
	241 – 244	マクロ 61
	245 – 248	マクロ 62
	249 – 252	マクロ 63
	253 – 255	マクロ 64
10		シャッター/ストロボ
	0 – 19	シャッタークローズ
	20 – 24	オープン
	25 – 64	ストロボ(速い-遅い)
	65 – 69	オープン
	70 – 84	スローオープン-ファーストクローズ
	85 – 89	オープン
	90 – 104	ファーストオープン-スロークローズ
	105 – 109	オープン
	110 – 124	ランダムストロボ
	125 – 129	オープン
	130 – 144	ランダム・オープニング・パルス
	145 – 149	オープン
	150 – 164	ランダム・クロージング・パルス
	165 – 169	オープン
	170 – 184	バーストパルス
	185 – 189	オープン
	190 – 204	ランダム・バースト・パルス
	205 – 209	オープン
	210 – 224	パルス・シャッター/ストロボ
	225 – 229	オープン
	230 – 244	バースト
	245 – 255	オープン

11	0 - 255	マスターディマー(0% - 100%)
12	0 - 255	ズーム(広い-狭い)
13	0 - 255	パン/チルトスピード(速い-遅い)
14		リセット&ディマーカーブ
	0 - 9	機能無し
	10 - 14	全体リセット
	15 - 149	機能無し
	150 - 159	STANDARD
	160 - 169	STAGE
	170 - 179	TV
	180 - 189	ARCHITECTURAL
	190 - 199	THEATRE
	200 - 255	DEFAULT

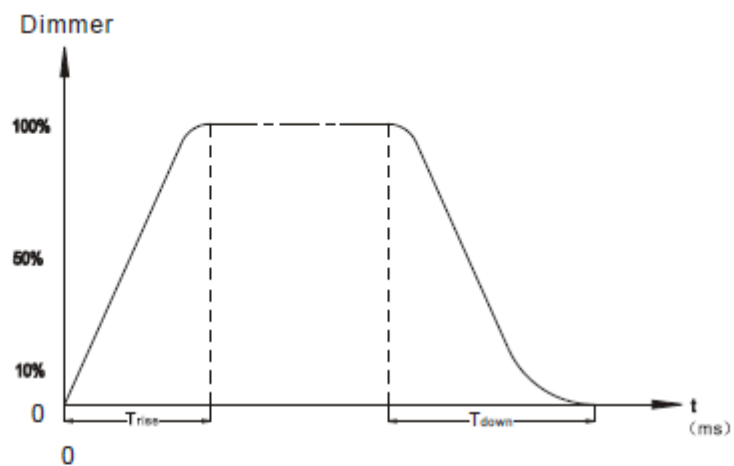
技術資料

測光グラフ

Beam angle 10°	R	8500	4200	1700	970	620	(Lux)
	G	26000	10800	5000	2700	1700	
	B	8800	380	160	90	63	
	W	31500	14000	6000	3300	2100	
	RGBW	65000	29500	12600	6900	4400	
	Spot Diameter	36	54	70	95	110	(CM)
Beam angle 60°	R	1000	2800	130	84	55	(Lux)
	G	3000	800	380	220	140	
	B	1100	31	16	10	8	
	W	3600	951	460	250	170	
	RGBW	7200	2000	900	540	360	
	Spot Diameter	170	300	440	580	750	(CM)



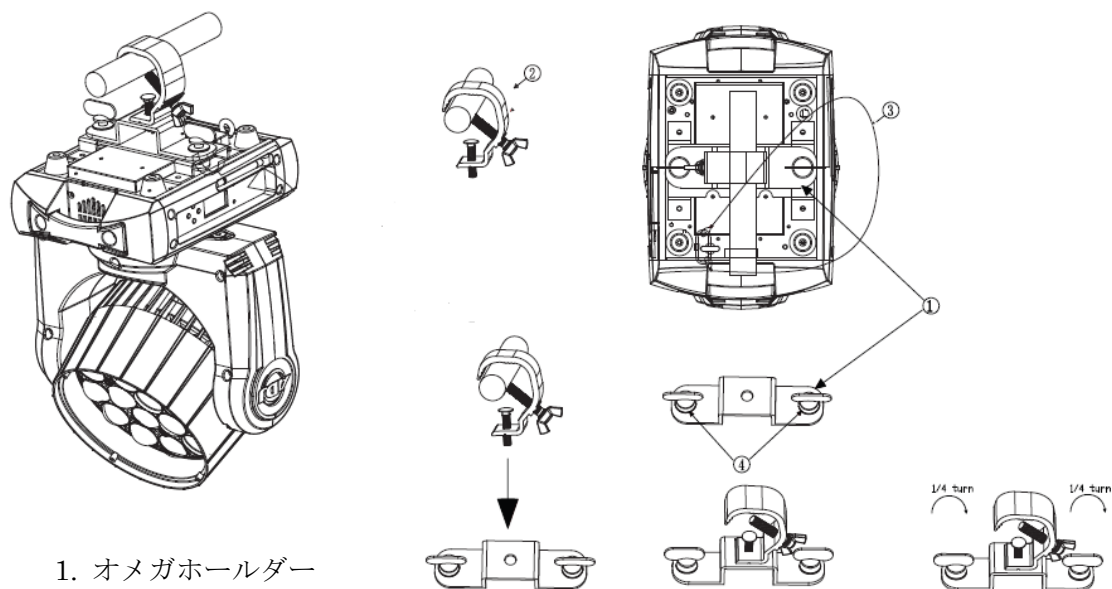
ディマーカーブ



Ramp Effect	0  255 0S (Fade Time)		0  255 1S (Fade Time)	
	T _{rise} (ms)	T _{down} (ms)	T _{rise} (ms)	T _{down} (ms)
Standard	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

取付け

※本機の使用環境温度は-15℃～45℃です。必ずこの温度範囲内でお使いください。



1. オメガホルダー
2. クランプ
3. 安全ロープ
4. 固定ネジ

1. M12 ネジを使用して②クランプを①オメガホルダーに固定します。
2. ①オメガホルダーを固定ネジを使用して本体にしっかりと取り付けます。
3. ③セーフティロープを本体に取り付け、トラスなどに固定します。
4. ②クランプを使用して灯体をトラスなどに固定します。

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
- ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

